

令和 8 年度上下水道料金 WEB 明細システム構築委託業務
公募型プロポーザル方式審査要領

1. 審査方法

- (1) 令和 8 年度上下水道料金 WEB 明細システム構築委託業務プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）を開催し、第 3 項に規定する審査基準に基づき提案者及び提案内容を審査する。
- (2) 審査は、評価項目を点数化（満点を 100 とする。）して評価を行い、各審査委員の評価結果を集計し、その評価点の合計を「審査会評価点」とする。
- (3) 審査の結果、審査会評価点の最も高い者を特定者として特定する。
最も高い評価点が同点で 2 者以上ある場合は、特定者は委員の過半数で決し、可否同数の時は会長の決するところによる。ただし、審査会評価点が満点の 6 割に満たない場合は、特定しないものとする。

2. 審査会

- (1) 任務
審査会は、最も適した提案者の選定に関することを審議する。
- (2) 審査委員
委員は次に掲げる者とし、会長は都市建設部長があたる。会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、上下水道課長がその職務を代行する。
 - 1 会長 都市建設部長
 - 2 委員 上下水道課長
 - 3 委員 営業係長
 - 4 委員 営業係員
 - 5 委員 営業係員

3. 審査に関する事項

- (1) 審査は、提案書に記載された提案内容がプロポーザル実施要領に定める条件を満たしていることを前提とし、別添の評価基準により行う。
- (2) 審査は、書類審査及びプレゼンテーション方式で行う。1 提案者あたり、プレゼンテーションを 30 分以内とし、質疑応答は 10 分程度とする。なお、質疑応答で得られた回答は、提案に含むものとする。
- (3) 審査に使用するモニターは発注者が用意するが、パソコン等は提案者が用意すること（HDMI 端子対応）。
- (4) 説明は提案書に沿って進めること。ただし、システム等のデモンストレーションを実施する場合はこの限りではない。
- (5) 出席定員は 4 名以内とする。